

理念 0歳児から就学前までの子どもたち一人一人の心身の発達過程やその連続性を考慮して、従来の保育園と幼稚園のよさを生かす「こども園」として、保育・教育課程の一貫した方針に基づいて新しい子どもの育ちの場を創造する。

方針 全職員が互いのよさや専門性を発揮し合い、子どもの発達の道筋や個別の事情を考慮した働き掛けを工夫した保育・教育活動の実践を、**ワンチーム**で目指す。

保育・教育目標

心身ともに健康でたくましく、主体的に遊びや生活をつくり出す力と豊かな感性をもち、自分を大切に、人も大切にする子どもの育成を目指し、次の保育・教育目標を設定する。

- 元気な子ども（体） <安定した気持ちで、意欲的に体を動かし、遊びや生活を楽しむ 子ども>
- やさしい子ども（徳） <人に親しみ、共に遊びや生活を楽しむ 子ども>
- ◎考える子ども（知） <物事に興味や関心をもち、考えて行動する 子ども>

園児の実態
教師の願い

地域の実態
保護者の願い

目指すこども園像

『子どもも大人も わくわく・いきいき
地域のウェルビーイングを目指す こども園』

保護者や地域と情報を共有しながら信頼関係を築き、園運営への理解・協力を得ながら、保護者や地域と共に、子どもの育ちを支えられる園

地域に開かれた園として

保育参観・参加、園公開等の活用
近隣園や和泉小学校との連携・交流、保育公開
（かけはしプログラムの実践・実証・改善）
地域の伝統文化の継承、高齢者との交流 等
子育ての支援（保護者・地域）
降園後のホール・絵本コーナーの開放
未就園児親子の会、誰でも通園制度の本格実施

目指す子ども像

様々なものや人、出来事にわくわくと心を動かし、いきいきと主体的に関わる中で、**じっくりと考え**やり抜こうとする子ども

子どもが安心・安定できる環境、想像を膨らませ自ら創造し
たくなる環境、多様な人々と関われる環境を自分のものとし、ありのままの自分を思う存分に発揮できる園

特色ある教育活動・すくわくプログラムを通して

豊かな感性、好奇心や探究心、表現力等を育む
・地域の教育力を生かした活動
・千代田区の課題に向けた活動（自然体験、体力向上）
・豊かな表現力や探究心をはぐくむ活動

行事の精選

土曜行事や内容の見直し
異年齢交流を見通した保育室の配置変更

全教職員が対話を通して目的を共有し、一人一人が自身の力を発揮しながら、一丸となって保育・教育活動を推進する園

様々な時間帯ごとの特性を生かした保育・教育活動

〇〇タイムという、それぞれの時間帯における特性を生かした環境や援助

園内研究を通して

乳幼が合同で、一年間、同じテーマをもって話し合う園内研究
会議の見直し